

メディアスエフエム第91回番組審議会 議事録

1. 審議日程

令和5年1月18日(水)

2. 場 所

書面審議による

3. 審議者 ※敬称略、五十音順

出席委員) 市野恵、関雅夫、森岡厚喜

欠席委員) 片山麻有、加藤龍子、下村一夫

以上3名出席

4. 議 題

(1) 報告事項(書面送付にて)

- ・12, 1月の活動報告
- ・今後の活動予定

(2) 番組について審議

5. 審議内容

番組審議「12月28日放送 特別番組

サムライソウル!～徳川家康と服部半蔵忍者隊×やまがた愛の武将隊～」

概 要: メディアスエフエム出演中の「徳川家康と服部半蔵忍者隊」

から徳川家康公と服部半蔵、猿伎丸、

やまがた愛の武将隊から伊達政宗と最上義光が出演

格言や伝説をクイズ形式で紹介する「政宗様、家康様のここがスゴイ!」ほか

市野委員 / ・特別番組とあって豪華な武将の出演はとても楽しかった。

ただ声質が似通っていること、一度に笑ったり相槌をうったりするのでリスナーは聞き取りづらい場面もあったように感じた。

テレビであれば立ち位置や表情や動作を目で認識でき

状況が分かりやすいがラジオでは難しいと思った。

ただNHK大河ドラマとも重なり話題性のある内容で良かった。

- 関 委員 / ・「現代と歴史のハイブリッド」というテーマは大変インパクトあるが
意図や狙いを、どう展開していくかが重要
- ・TVのように絵が無いので誰が話しているのか分からず
内容が頭に入ってこない
司会役がいて背景や人物紹介をきっちりしたうえで
各武将の取り回しをしたほうが良かったのでは。
 - ・「ここがスゴイ」という事例がインパクト小さい
家康の格言は周知の言葉が主だった。
 - ・この地域リスナーには山形の武将隊は馴染みが無いため
米沢拠点の「伊達政宗」と言われても、東海・知多市民としては
「上杉謙信」の印象が強い。

- 森岡委員 / ・大河ドラマで徳川家康や取り上げられている今なので
とてもタイムリーな番組であった。
ただ60分ずっと武将隊のトークは少し重く感じた。
もう少し音楽を挟んでもいいと思う。

6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページ（URL）への掲載（2023年2月7日）

以上

文責：地域情報部 加藤嘉章